

母さんがどんなに僕を嫌いでも ～『逆境力』を考える～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

幼い頃から、母親より暴言・暴力を受け、母親の暴力から逃れるため、17歳で家を出て1人で生きていく決意をする。努力を重ね、一流企業に就職したが、幼い頃の体験で、どこか卑屈で自分の殻に閉じこもった大人になっていた。

しかし、幼い頃に唯一自分の味方をしてくれた「ばあちゃん」や、かけがえのない友人たちの言葉に心を動かされ、再び母と向き合う決意をする。

虐待やイジメは自己イメージを叩き潰すこと。そこから立ち直るまでに時間がかかります。

心にはたくさんの傷があり、それは消えるものではありません。

同じような痛みを抱えている方へ、僕が、それを乗り越えて、どうして立ち直れたのか、僕が幸せになるために、「ばあちゃん」や友人が言ってくれたことを受け取っていただきたい。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

とき: 令和元年11月2日(土)

午後2時00分～3時30分(午後1時開場)

場所: 前橋テルサ 2階ホール

講師: 作家・漫画家 歌川 たいじ 氏

「母さんがどんなに僕を嫌いでも」作者

定員: 300人(入場無料。どなたでも参加できます)



歌川 たいじ 氏 プロフィール

1966年、東京都出身。2009年より日常を漫画にしたブログ「..ゲイです、ほぼ夫婦です」を始め、単行本「じりラブ」(2010年)にて漫画家デビューを果たす。自費出版本「ツレちゃんに逢いたい」(2012年)が発行部数15,000部を超え注目を集め、2015年には「やせる石鹸」で小説家デビューを果たす。会社員時代よりゲイを公表しており、NHK「ハートネットTV」への出演や、NGO団体への協力など、精力的に活動が続けている。映画化もされた「母さんがどんなに僕を嫌いでも」(2013年)は発売当時から高い評価を受けて小説版も発売。2017年には日本財団が主催する「これも学習マンガだ!」に選出され、2018年に太賀×吉田羊主演で全国公開された。

第41回 こころの県民講座 11/2(土) 参加申込書

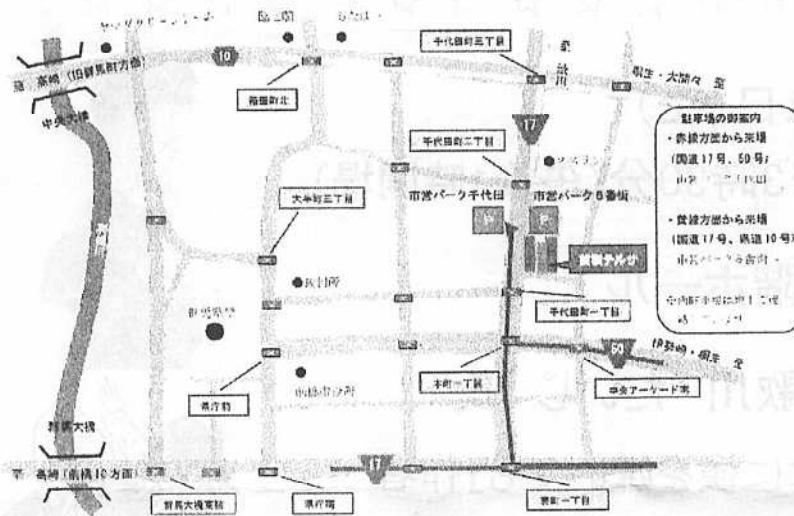
こころの健康センター
企画研修係あて(送付状不要)
FAX 027-261-9912

※ 申込代表者名	
※ 所属名	
連絡先電話番号	

※ 個人でお申し込みの場合は、申込代表者名、所属名の記入は不要です。

◆ 下欄に参加希望者をご記入ください。

お名前	ご職業	手話通訳・要約 筆記・車椅子 利用の希望
ふりがな		(有・無)
ふりがな		(有・無)
ふりがな		(有・無)

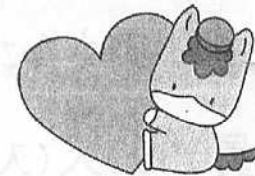


前橋テルサ
所在地: 前橋市千代田町二丁目5番1号
電話: 027-231-3211

交通案内:
■ 関越道【前橋インターチェンジ】より20分
■ 両毛線【前橋駅】よりバスで6分、徒歩20分

※ 駐車場は「市営パーク千代田」又は「市営パーク5番街」をご利用ください。
(両駐車場は地下で連結しています。)

なお、当日は駐車場の混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。



【申込方法】申込期限: 10月25日(金)

- ・上記申込書に必要事項を記入の上、FAX又は郵送によりこころの健康センターまで送付してください。
- ・こころの健康センターHP (https://www.pref.gunma.jp/07/p117_00014.html) からもお申し込みできます。
- ・スマートフォン、携帯電話をお持ちの方は、下のQRコード(電子申請)からお申し込みいただけます。
- * 定員を超えて御参加いただけない場合に限り、10月31日(木)までにご連絡いたします。(なお、定員に余裕がある場合は、当日参加も可能です。)
- * 当日、中止等の場合は、HP (https://www.pref.gunma.jp/07/p117_00014.html) でお知らせします。(個別に御連絡はいたしません。)

【申し込み・問い合わせ先】

群馬県こころの健康センター企画研修係
〒379-2166 前橋市野中町368
電話 027-263-1166 FAX 027-261-9912

※ お送りいただきました個人情報は当講座運営以外の目的には使用しません。



電子申請QRコード